



特集 北九州市の挑戦！ 新ビジョン／令和6年度予算

市長からのメッセージ

私たちの北九州市は、もうすごい
底力を持っています。まだまだ、こんな
ものじゃない。
この街を築いてきた先人たちのお陰で、
優れた技術、熱い情熱、人々つながりが
あります。豊かな食も自然も歴史もある。
未来へ、市民みんなで進んでいく「羅針盤」
となる「新ビジョン」をまとめました。
若者や子どもには、世界を夢見て挑戦し、
しっかり稼げる力を。毎日の暮らしと人生
には、安らぎと彩りを。
老若男女、一緒に力を合わせ、心を合せ
愛々と子や孫たちに引き継ぐ。
素晴らしい北九州市を創り、参りましょう。



北九州市長
武内和久



【編集・発行】北九州市広報戦略課 〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582-2236【北九州市ホームページ】https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ 

市政・生活情報の問い合わせ 北九州市コールセンター ☎582-4894(1月1日～3日を除く・8時30分～20時) FAX.582-3318

主な内容	ページ
特集 1~3	
北九州市の挑戦! 新ビジョン/令和6年度予算	
トピックス 4	
●「北九州市教育大綱」を策定しました ●子どもの「かなえるポスト」を設置しますなど	
まちがいファイブ 5	
情報ステーション 6~11	
*最終ページは人口データと若松区の情報	

5/1
2024
令和6年 No.1457
毎月1日・15日発行



北九州市
公式LINE



北九州市
ホームページ

新ビジョンのポイント

II

「彩りあるまち」の実現

多様なニーズの高まりに応えるため、民間の投資や開発などを喚起し、魅力的な街並みや住環境、教育、文化芸術・スポーツに接する環境、観光などのコンテンツを充実させ、自分らしさを大切にできる、多様な選択肢があるまちを実現

- 都市の魅力を高める「街並み」づくり
- 観光資源の磨き上げや発信の推進
- 将来の可能性を開く教育環境の充実 など

3つの重点戦略と「成長と幸福の好循環」

目指す都市像の実現に向け、重点的に取り組むべき方向性を示した3つの重点戦略を定めました。都市の経済力を高める「稼げるまち」の実現を起点に、多様な消費ニーズに応え、生活に潤いを与える「彩りあるまち」の実現や、すべての市民の安全・安心な暮らしを支える「安らぐまち」の実現につなげ、まちの人も潤う「成長と幸福の好循環」を創り出し、都市の総合力を高めていきます。

III

「安らぐまち」の実現

生活の基盤である安全・安心な暮らしの確保や、質の高い福祉・介護・医療を提供するとともに、人々がお互いを尊重し、支え合い、心豊かに暮らすことができるまちを実現

- 災害などに強いまちづくりの推進
- 誰もが安心して暮らせる環境づくり
- 子どもの健やかな成長への支援 など

I

「稼げるまち」の実現

北九州市の魅力を全国に発信し、その魅力に触れ、関心を高めてもらう取り組みを強化。また、未来産業の集積や市内企業の生産性向上などにより、誰もが活躍できるまちを実現

- 陸・海・空のネットワーク構築
- 多様な人材が働くことができる環境の整備
- 成長の芽となる「未来産業」の振興 など

循環の起点(最優先課題)

主なご意見(一部)

北九州市の強みは、公害の克服など、他都市に先立ち、市民と行政が一体となってさまざまな課題を乗り越えてきた歴史

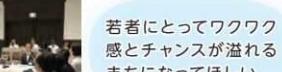


北九州市民は、地元愛が強い、優しい人や世話好きな人が多い、人情に厚い



▲若者との意見交換

「稼げるまち」を実現し、若者の挑戦や活躍を後押しし、若者が希望や夢を持てるまちにしてほしい



若者にとってワクワク感とチャンスが溢れるまちになってほしい

「稼げるまち」大使・吉本実憂さん(俳優)からのメッセージ

北九州市特命(文化)大使・吉本実憂さん(俳優)からのメッセージ

「つながりと情熱と技術」を持つ北九州市の未来には、無限の可能性があると信じています。生まれ育った大好きな北九州市が、活気にあふれ、だれもが自分らしく輝けるまちになるように、私も応援していきます。

◀吉本実憂さん

災害の少なさ、水源、交通インフラ、食の魅力など、北九州市の魅力をもっとPRし、都市イメージの向上、ファンの増加を図ることが必要



▲タウンミーティング

地域で安心して子育てできるまち、子どもが元気に成長できるまちに

なるよう、私も応援していき

ます。

◀吉本実憂さん

質の高い教育、子どもの居場所づくりにより、北九州市に来れば、誰もが幸福感を感じるまちにしたい



▲有識者会議

福祉を充実させるためには、経済力

は重要だと思う

人口を増やして、まちの活気を取り戻してほしい

◀吉本実憂さん

高齢者を「福祉」の対象としてのみ位置づけるのではなく、社会・経済活動を支える担い手としても見る目は今後は大切

回遊性を高め、人の流れを考慮したまちづくりを実現してほしい

「成長と幸福の好循環」を実現してほしい